



平成 28 年 1 月 8 日

各 位

大 阪 市 北 区 角 田 町 8 番 1 号
梅 田 阪 急 ビ ル オ フ ィ ス タ ワ ー 19 階
ジ ャ イ コ ム ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 岡 本 泰 彦
(コ ー ド 番 号 : 2462 東 証 第 一 部)
問 合 わ せ 先 取 締 役 我 堂 佳 世
経 営 管 理 部 長
T E L 06-6364-0006

平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 並 び に 特 別 損 失 の 計 上 に 関 す る お 知 ら せ

当社は平成 27 年 10 月 9 日に公表した平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平 成 27 年 6 月 1 日 ~ 平 成 27 年 11 月 30 日) の 業 績 予 想 値 と 本 日 開 示 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で 、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す 。
また、最近の業績の動向を踏まえ、通期業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 期 間 連 結 業 績 予 想 数 値 と 実 績 と の 差 異 (平成 27 年 6 月 1 日 ~ 平成 27 年 11 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 12,500	百万円 425	百万円 480	百万円 1,250	円 銭 136.33
実 績 値 (B)	13,330	571	626	1,496	163.20
増 減 額 (B - A)	830	146	146	246	—
増 減 率 (%)	6.6	34.5	30.5	19.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 5 月 期 第 2 四 半 期)	8,613	221	243	221	24.11

2. 平成 28 年 5 月 期 の 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 27 年 6 月 1 日 ~ 平成 28 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 30,000	百万円 980	百万円 1,245	百万円 1,650	円 銭 179.96
今 回 修 正 予 想 (B)	31,500	1,135	1,580	1,980	215.95
増 減 額 (B - A)	1,500	155	335	330	—
増 減 率 (%)	5.0	15.8	26.9	20.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 5 月 期)	18,067	470	502	331	36.13

3. 差異及び修正が生じた理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、あらゆる業界・職種において人材不足が深刻化する中、総合人材サービス事業を営む連結子会社ジェイコム株式会社において、顧客企業の現場ニーズを把握し研修やオペレーションに反映することで、求職者様の社会経験や業務経験の有無にかかわらず就業先でご活躍いただける付加価値の高いサービスモデルを構築し、全国的に整備したことにより、取引が大幅に拡大いたしました。

また、認可・認証保育園や学童クラブ、大学・病院・企業内保育を運営する保育関連サービス事業を営むサクセスホールディングス株式会社を、平成27年7月に株式の公開買付けにより連結子会社化したことにより、本部体制のスリム化等経営体制の効率化が進んでおります。また、ジェイコム株式会社との連携強化により保育士の確保が順調に進捗していることから開園数の増加が見込まれております。

以上より、当第2四半期連結累計期間の損益について業績予想を上回る結果となったことを踏まえ、通期業績予想についても修正いたします。

4. 特別損失の計上

当社連結子会社サクセスホールディングス株式会社において、特別損失として、退任役員に対する役員退職慰労金2億9百万円を計上しております。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上